

## 福祉の専門職だけではなく 実業系との2軸で人材を育成し 真の福祉社会を実現したい

他

の福祉系大学と異なる本学の特色のひとつとして、社会福祉

士や理学療法士といった福祉・医療の専門職を養成する学部に加え、ゼネラルリストやビジネスパーソンを養成する実業系の学部をもつ点があげられます。

日本福祉大学という学校名からは、経済あるいは国際と名がつく学部や学科はイメージされにくいかもしれませんが、しかし、福祉のもつ意味を広くとらえたとき、そこには必然性があるので、本学が、ひらがなで「ふくしの総合大学」とうたっているのも、福祉を広くとらえているからです。

今日、福祉の事業や職域はますます広がりをみせています。すべての人が幸せに生きる福祉社会とは、社会福祉士

など一部の専門職によってのみ実現できるものではなく、一般的な経済活動においても担われるべきものです。例えば、高齢化が進み、ハンデをもつ人が増えるなか、どういった物やサービスが求められるかというビジネス的な課題に対して、福祉的な知見は欠かせません。そもそも、経済がうまく回ることを福祉社会実現の近道ともいえます。そのように考えたとき、福祉の専門職だけではなく、実業系を加えた2軸で人材を育成し、しかもそれぞれの学生が共に学ぶ「多職種連携」の教育基盤をもつことの強みは計り知れません。

（産学連携の職業体験教育）に力を入れてきたほか、サービスマーケティング（社会活動を通して市民性を育む学習）では、知多半島にある25のNPO法人と協働しています。2015年度、東海市の太田川駅そばに東海キャンパスを新設し、経済学部および国際福祉開発学部を移転するのも、そうした企業や団体との連携を強化するためです。名古屋駅や中部国際空港に近く、第2次産業が盛んな当地は、生きた経済を学ぶ絶好の実習の場となるでしょう。美浜・半田両キャンパスに加え、知多半島を縦断するように3つのキャンパスが連なるなか、それぞれ特性のある地域と効果的な連携を深めていくつもりです。

東海キャンパスには、悲願であった看護学部も新設する予定です。実業系の学部と看護学部を同一キャンパスに置くのも、まさに多職種連携の環境にするため。例えば、患者さんに対する接し方を考えたとき、民間のサービス業がもつホスピタリティの考え方や、多国籍企業などにおける異文化理解など、他の職種から学ぶことは少なくないはず。チーム医療やチームケアといった専門職同士の連携を超えた交流を通じて生まれる発見に期待しています。

学校法人日本福祉大学  
理事長  
丸山悟



【理事長プロフィール】まるやま・さとる●1954年生まれ。早稲田大学法学部卒業。79年、学校法人法音寺学園（現 学校法人日本福祉大学）入職。企画広報課長、学園企画部長、企画局長、総合企画室長、常務理事などを経て、2013年4月より現職。全日本大学フットボール連盟副会長。

【大学プロフィール】1953年創立。社会福祉学部（社会福祉学科）、経済学部（経済学科）、健康科学部（リハビリテーション学科、福祉工学科）、子ども発達学部（子ども発達学科、心理臨床学科）、国際福祉開発学部（国際福祉開発学科）、福祉経営学部（医療・福祉マネジメント学科=通信教育）